

# 虫見板による施設アスパラガスのネギアザミウマ防除要否の判定

- 被害：ネギアザミウマによる若茎のかすり状の食害痕が生じます。
- 被害の目安：ネギアザミウマ成虫・幼虫が合計2頭いるとき、5%の被害を認めます。



ネギアザミウマ成虫 (1.1mm)




ネアスパラガスを食害する幼虫

- 防除の目安：虫見板を用いた偽葉の払い落とし調査で、ネギアザミウマ成虫と幼虫の合計虫数が1頭の時に薬剤防除します。



偽葉の払い落とし調査

**虫見板**  
(B5判の大きさの板)  
\* 黒色の方が  
調査し易い  
です!



ネギアザミウマの被害

- 偽葉の払い落とし調査：ハウス内10カ所で行い、腰の高さの擬葉の中に虫見板を水平に置き、手のひらで偽葉を1カ所当たり3回たたき、板上のネギアザミウマ成虫と幼虫を数えます。